



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場会社名 JCRファーマ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4552 URL http://www.jcrpharm.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)芦田 信
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)葉口 明宏 (TEL)0797(32)8591
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	12,316	5.8	1,186	△13.9	1,376	△8.0	920	△20.0
26年3月期第3四半期	11,641	15.6	1,377	90.6	1,495	101.5	1,150	216.5

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,041百万円(△23.0%) 26年3月期第3四半期 1,351百万円(136.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	28.94	28.76
26年3月期第3四半期	36.22	35.99

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	33,549	25,358	75.0
26年3月期	33,464	24,580	73.0

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 25,172百万円 26年3月期 24,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00
27年3月期	—	8.50	—		
27年3月期(予想)				8.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,800	7.0	2,020	30.7	2,200	31.0	1,560	20.4	49.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- 新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	32,421,577株	26年3月期	32,421,577株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	571,194株	26年3月期	633,178株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	31,822,880株	26年3月期3Q	31,772,624株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におきましては、昨年4月に薬価改訂が実施され、主力製品であるヒト成長ホルモン製剤「グロウジェクト」等の薬価も引き下げられ事業環境は厳しさを増しております。こうした中、東日本地域の配送サービスの向上を図るため越谷物流センターを開設するとともに、E S A営業推進部を開設して「エポエチナルファBS」のプロモーション強化を図るなど販売面での施策に取り組みました。

研究開発面におきましては、昨年9月のヒト間葉系幹細胞(MSC)を利用した細胞性医薬品(開発番号:JR-031)の製造販売承認申請に加えて、ライソゾーム病治療薬のひとつとして開発を進めているファブリー病治療酵素製剤(開発番号:JR-051)の臨床試験の準備が順調に進捗したほか、独自の技術を活用した新薬の研究開発投資を積極的に行いました。

これらの結果、「グロウジェクト」の売上高は薬価改訂の影響により71億84百万円(前年同期比10百万円減)と微減となりましたが、「エポエチナルファBS」が27億61百万円(前年同期比3億21百万円増)となったほか、契約金収入が増収となったことなどにより医薬品事業における売上高は119億90百万円(前年同期比6億89百万円増)となり、医療用・研究用機器事業の売上高3億26百万円(前年同期比15百万円減)を合わせた当社グループの売上高は123億16百万円(6億74百万円増)となりました。

利益面におきましては、売上高は上記のとおり増収となりましたが、主として研究開発テーマの進展に伴い研究開発費が24億61百万円(前年同期比8億62百万円増)と大幅に増加したことにより、営業利益は11億86百万円(前年同期比1億91百万円減)、経常利益は13億76百万円(前年同期比1億18百万円減)となりました。また、前年同期において特別利益に計上した株式の売却益1億19百万円が当期においては発生していないため、四半期純利益は9億20百万円(前年同期比2億29百万円減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は335億49百万円(前連結会計年度末比85百万円増)、負債合計は81億90百万円(前連結会計年度末比6億92百万円減)、純資産合計は253億58百万円(前連結会計年度末比7億77百万円増)となりました。

流動資産は、現金及び預金およびたな卸資産が増加した一方で有価証券が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ4億66百万円減少して169億5百万円となりました。固定資産につきましては、投資有価証券および細胞性医薬品製造工場に関する建物及び構築物および機械装置が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ5億52百万円増加して166億43百万円となりました。

流動負債は、買掛金が増加した一方で未払法人税等および賞与引当金が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ2億69百万円減少して53億94百万円となりました。固定負債は、繰延税金負債が増加した一方で、長期借入金および退職給付に係る負債が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ4億22百万円減少して27億96百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払いがあった一方、四半期純利益の計上およびその他の包括利益累計額の増加などにより、前連結会計年度末に比べ7億77百万円増加して253億58百万円となりました。

これらの結果、第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.0ポイント上昇して75.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の業績は、「グロウジェクト」、「エポエチナルファBS」の販売および契約金収入が予想を上回ったことなどにより、当初予想に比べて増収増益となりました。第4四半期におきましても、売上高の好調な推移が見込まれるため、平成26年10月31日に公表いたしました通期の業績予想を次のとおり修正しております。

平成27年3月期通期連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,300	1,770	1,810	1,300	40.90
今回修正予想(B)	16,800	2,020	2,200	1,560	49.02
増減額(B-A)	500	250	390	260	—
増減率(%)	3.1	14.1	21.5	20.0	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	15,705	1,545	1,680	1,296	40.79

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間から適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直しております。退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、また、割引率の決定方法を退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な扱いに従い、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が377,572千円減少し、利益剰余金が243,156千円増加しております。なお、当第3四半期連結累計期間における営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,047,494	1,483,092
受取手形及び売掛金	3,869,221	5,069,221
有価証券	6,196,819	2,834,692
商品及び製品	1,472,119	1,402,246
仕掛品	734,570	1,793,129
原材料及び貯蔵品	2,898,682	3,348,000
その他	1,153,918	975,440
貸倒引当金	△21	△15
流動資産合計	17,372,805	16,905,807
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,199,931	4,344,213
土地	3,882,338	3,882,338
建設仮勘定	277,754	272,237
その他(純額)	3,032,047	2,972,476
有形固定資産合計	11,392,071	11,471,266
無形固定資産	94,579	80,141
投資その他の資産		
投資有価証券	3,296,291	3,747,891
その他	1,510,558	1,381,874
貸倒引当金	△202,037	△37,679
投資その他の資産合計	4,604,812	5,092,085
固定資産合計	16,091,462	16,643,492
資産合計	33,464,268	33,549,300
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	697,061	1,086,522
短期借入金	1,875,260	1,999,510
未払法人税等	501,658	26,377
賞与引当金	351,510	199,963
役員賞与引当金	81,500	61,125
その他	2,156,914	2,020,828
流動負債合計	5,663,903	5,394,327
固定負債		
長期借入金	1,256,540	783,345
債務保証損失引当金	86,460	374,920
退職給付に係る負債	577,817	436,300
その他	1,298,732	1,202,025
固定負債合計	3,219,551	2,796,590
負債合計	8,883,454	8,190,918

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,061,866	9,061,866
資本剰余金	10,932,987	10,943,479
利益剰余金	4,445,285	5,018,935
自己株式	△649,076	△598,492
株主資本合計	23,791,063	24,425,789
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	568,234	642,857
繰延ヘッジ損益	1,558	10,530
為替換算調整勘定	178,727	190,225
退職給付に係る調整累計額	△121,841	△96,449
その他の包括利益累計額合計	626,678	747,162
新株予約権	162,487	184,743
少数株主持分	584	686
純資産合計	24,580,813	25,358,382
負債純資産合計	33,464,268	33,549,300

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	11,641,850	12,316,327
売上原価	4,084,080	4,226,810
売上総利益	7,557,770	8,089,516
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	6,179,785	6,903,078
営業利益	1,377,984	1,186,437
営業外収益		
受取利息	25,151	25,455
受取配当金	20,702	24,233
為替差益	18,943	2,139
有価証券償還益	-	48,480
補助金収入	-	60,354
研究開発負担金収入	84,393	-
貸倒引当金戻入額	57	48,952
その他	23,177	38,474
営業外収益合計	172,424	248,090
営業外費用		
支払利息	33,172	29,069
有価証券評価損	-	19,900
持分法による投資損失	3,609	-
その他	18,493	9,400
営業外費用合計	55,275	58,370
経常利益	1,495,133	1,376,158
特別利益		
固定資産売却益	34,403	-
投資有価証券売却益	119,211	-
特別利益合計	153,614	-
特別損失		
固定資産処分損	12,787	3,186
社名変更費用	14,389	-
その他	1,816	-
特別損失合計	28,993	3,186
税金等調整前四半期純利益	1,619,755	1,372,971
法人税、住民税及び事業税	395,238	84,370
法人税等調整額	73,578	367,670
法人税等合計	468,817	452,041
少数株主損益調整前四半期純利益	1,150,938	920,929
少数株主利益	121	101
四半期純利益	1,150,816	920,827

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,150,938	920,929
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	144,539	74,622
繰延ヘッジ損益	△1,316	8,972
為替換算調整勘定	57,469	11,497
退職給付に係る調整額	-	25,391
その他の包括利益合計	200,692	120,484
四半期包括利益	1,351,630	1,041,413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,351,509	1,041,312
少数株主に係る四半期包括利益	121	101

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

該当事項はありません。